



しろっこだより

赤穂市立城西小学校

〒678-0244

赤穂市城西町41番地

TEL 0791-42-0698

文責：北里 浩士



幼稚園の頃だったと思います。近くの市民プールでゴムボートに乗って遊んでいました。何かの拍子にゴムボートがひっくり返って、水の中に落とされました。今でも、その時（落ちた時）の水中の様子が記憶にあります。（落ちた瞬間は、目を開けていたんですね…）でも、それ以来、プールが怖くなって、水中で目を開けることもできなくなり、5年間ほど、水泳の授業にもほとんど参加することができませんでした。6年生になって、泳げるようになった時は、水泳が楽しくて、水が怖かった時のことがうそのようでした。でも、「水の怖さ」は、心の奥の方に残っているような気がします。子どもの頃の恐怖体験は、大人になっても残るものですね。この夏、そのような怖い体験をしないように…、「命を守る」お話です。

夏休み前C号は、「命を守ること」のお話です（熱中症・不審者・交通事故等）

命をおどかすような事件・事故・病気等は、突然訪れるものです。だから、心のどこかで、「命を守る」意識をもっておいてほしいものです。

この夏休み中に、「命を守る」ために取り組んでいただきたいことをまとめてみたいと思います。

（命をおどかす事例として考えられるもの）

1 熱中症

近年の夏の暑さにより、危険度が高まっています。
ここ数年、熱中症による救急搬送の件数も増加しています。

（症状について：日本気象協会HPより引用）

- ①めまいや顔のほてり
- ②筋肉痛や筋肉のけいれん
- ③体のだるさや吐き気（頭痛）
- ④汗のかき方がおかしい
- ⑤体温が高い、皮ふの異常
- ⑥呼びかけに反応しない、まっすぐ歩けない
- ⑦水分補給ができない



2 不審者事案

「声かけ事案」「暴力事案」「窃盗事案」「撮影事案」「誘拐（連れ去り）事案」等…、様々です。その場で終わる場合もありますが、暴力や誘拐となると命の危険が伴います。

3 交通事故

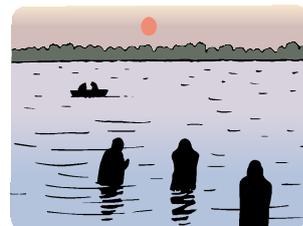
自転車に乗っている時、自動車に同乗している時、歩いている時…外出の際には、事故に遭う可能性があります。自動車（特に大型車）との衝突や接触があると、命の危険が伴います。横断歩道、道路、駐車場…、あらゆる場面で気を付ける必要があります。



（裏面に続きます。）

4 水の事故（川・海・池・用水路等）

夏休み中には、このような事故の記事が新聞やネットに掲載されています。夏休みには、「暑さを避けるために」「つりや観察のために」「興味本位で」水辺を訪れる機会が増えます。でも、「予想外の深さで」「予想外の流れの速さで」「（足がつくような深さであっても）パニックになって」溺れることがあります。命を失う場合もあります。泳ぎに自信があっても、着衣のまま入水すると上手く泳げません。子どもだけで水辺に行くことは、危険と背中合わせです。



では、具体的にどうすればよいのでしょうか？

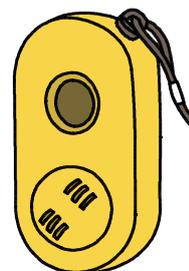
1 熱中症

- のどがかわいていなくても、こまめに水分を補給する。
できれば塩分も補給する。
（朝ごはんの味噌汁は、塩分補給につながります。）
- 「熱を放出する服装」や「帽子の着用」に心がける。
- 長い時間、太陽の下（屋外）での活動を避ける。
- 睡眠不足、体調が悪い時は、無理をしない。



2 不審者事案

- （不審者事案は、すぐに警察へ通報！！）
（時間が過ぎると、犯人を検挙しにくくなります。）
- 少しでも「あぶない…」「怖い…」と感じたら、その場から離れる。（近くの家や建物に逃げ込む）
- 子どもだけで外出する時は、防犯ブザーを持っておくと安心です。
- 知っている人以外には、絶対についていかない。
（車に乗らない。）
- 一人で留守番をする時は、玄関のカギを掛けておく。
（誰が来たのかわからない時は、出ていかない。）



3 交通事故

- 自転車に乗る時は、暑くても、必ず「ヘルメット」を着用する。
- 道を横切る時、広い道路に出る時、横断歩道を渡る時…等必ずいったん止まって、周りをよく見て動き出す。
- 急な飛び出し（動き出し）をしない。急な飛び出しには、車も反応できません。



4 水の事故（川・海・池・用水路等）

- 子どもだけで、「川」「海」「池」へ行かない。（必ず大人同伴）
→子どもだけでは、もしもの時に、対応できません。
- 用水路には、入らない。（底が見えていても意外と深い）



足がつかずにあわてると… → パニックになる → 溺れます
深さが50cmでも、溺れて命の危険につながることもあります。

**夏休みの間、大きな事件や事故に遭うことなく、
児童のみなさんが、毎日、元気に過ごせることを願っております。**

今週の金曜日は、「第1学期終業式」です。保護者の皆様の「教育活動に対するご理解」「児童の安全確保に向けたご支援」に、心より御礼を申し上げます。
4月からの約4ヶ月間、たいへんお世話になり、ありがとうございました。